

ロックコンウォール(自立裏型枠一体型)



KN0005-石乱積み



- ・狭小な場所での土留めに最適
- ・裏型枠不要、裏込コンクリート不要、自立安定する合理化工法
- ・JIS間知ブロックに代わる大型ブロック

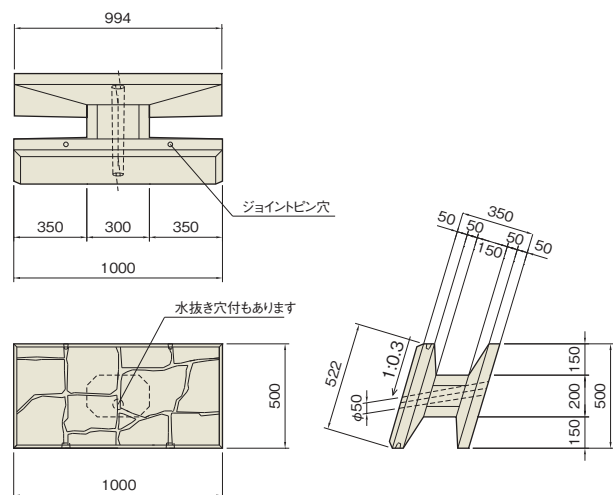
特長

- 1 後方壁を一体化していますので、裏型枠の組立解体が不要です。また、生コン打設、裏込材投入が効率的に行えます。
- 2 ブロック上下の連結にジョイントピンを使用する為、正確な据付とずれ止め効果を提供します。
- 3 標準的な直線部では、30m²/日の据付が可能です。

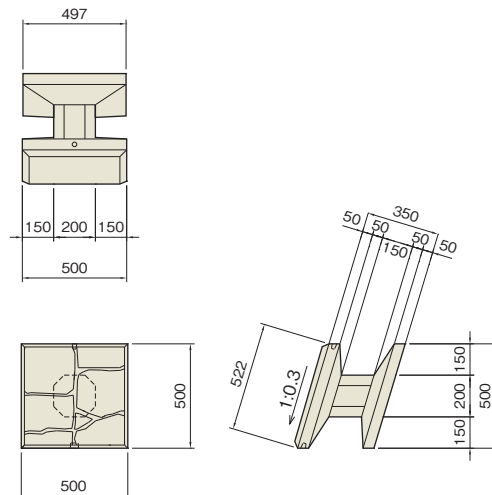
寸法図

(単位:mm)

標準型



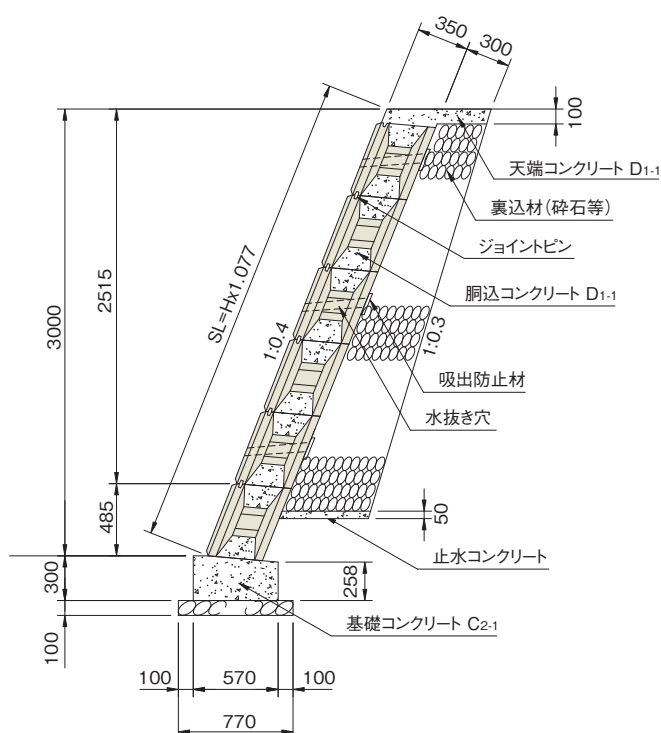
1/2型



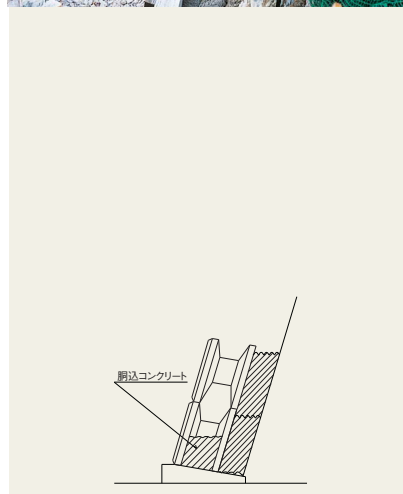
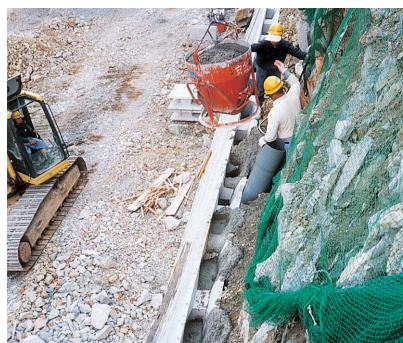
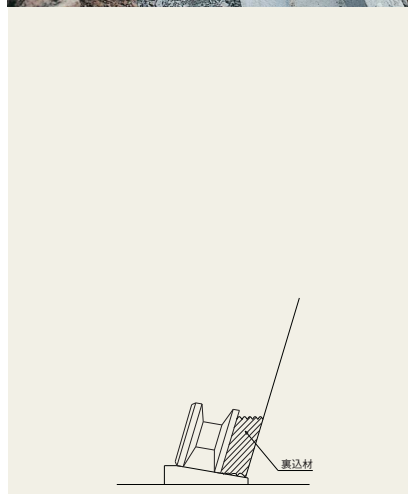
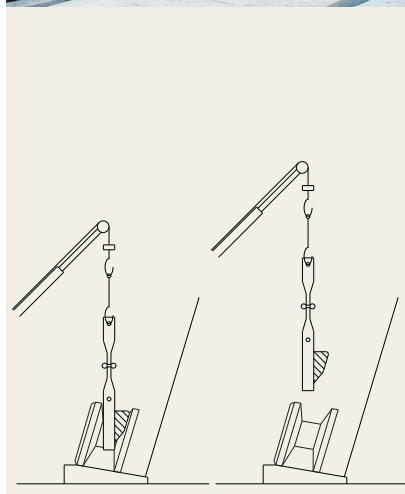
区分	参考重量 (kg)	胴込コンクリート (m³)
標準型	224	0.096
1/2型	116	0.046

標準施工断面図

(単位:mm)



施工手順



1 2 据付工

- 1 クレーンにて法面 2 丁張に合せて所
勾配に合わせてブ 定の位置に据付
ロックを吊上げる。 け、吊上金具を
外す。

3 裏込工

裏込材(碎石等)を投入し、
締固める。

4 胴込工

胴込コンクリートを打設し、締固める。

参考歩掛

積勾配1:0.5、高さ=4.67m、延長=100m、施工面積=522.0m²当り

工種	名称	規 格	単位	数 量	摘 要
本体	標準型 注(1)	L=1.0m H=0.467m	個	975 (950)	水抜きブロックは各種基準、施工状況に基づき使用して下さい。
	1/2	L=0.5m H=0.467m	個	50 (100)	
据付工	重機 注(2)	ラフテレーンクレーン(4.9t~10t吊)	日	17.40	30m ² /日据付
	世話役		人	8.70	0.5人/日
	特殊作業員		人	26.10	1.5人/日
	普通作業員		人	43.50	2.5人/日
	諸雑費 注(3)		式	1.00	
胴込工	コンクリート		m ³	91.03	975個x 0.091m ³ /個+50個x 0.046m ³ /個

掘削、埋め戻し、諸経費は除きます。

基礎工、天端工、裏込工(碎石等)は別途計上して下さい。

注) 1) 伸縮継手目地の間隔は20m。10mの場合は()の値とします。

注) 2) 使用重機は現場条件に合わせて下さい。

注) 3) 諸雑費は水抜パイプ・吸出防止材・敷モルタルの費用であり、労務費・クレーン賃料の合計額に2%を乗じた金額を上限として計上して下さい。

取扱地域 北海道 東北 関東 中部 北陸 近畿 中国 四国 九州 沖縄

カルバート・
下水道

擁壁・
法面保護工

道路

高速道路

水路関連

河川・海洋・
環境

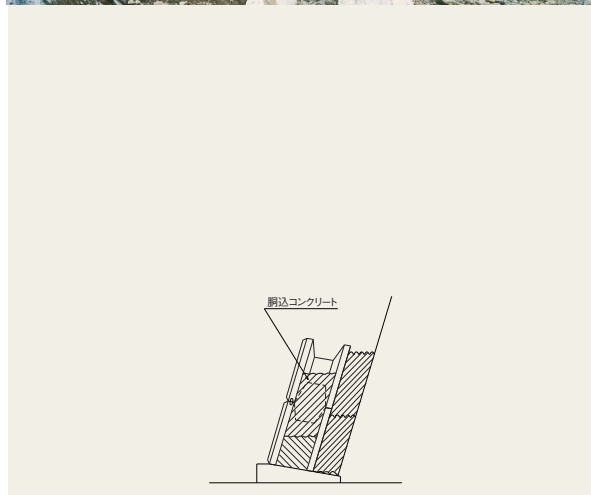
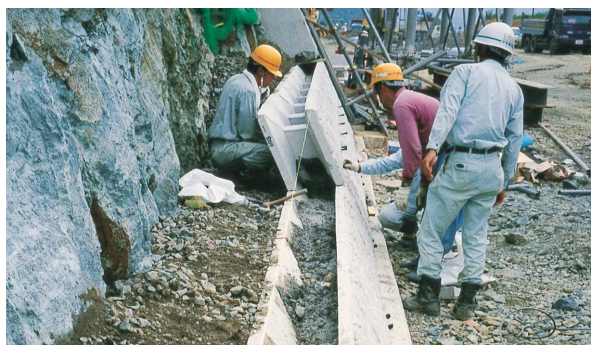
貯留・
防災システム

通信関連

建築・宅造

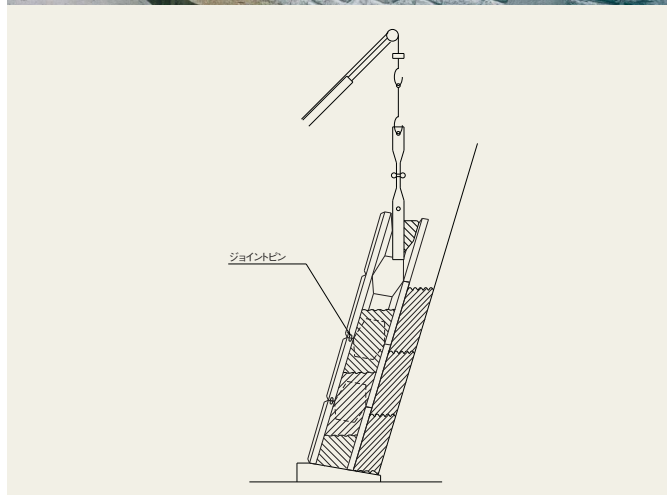
特殊工法・
新素材

参考資料



5 据付工

一段目ブロックにジョイントピンを挿入後二段目ブロックを積重ねる。



6 完了

1 から 5 の工程を繰り返す。



KN0005-石乱積み